

そのほかの会場

●「里山」について考える里山塾

とき 7月23日(土)午前9時30分～正午
 ところ 山田川自然の里
 内容 昆虫採集・観察、虫と里山の関係を知る
 対象 小学生以上※小学生は保護者同伴
 定員 先着10組
 費用 100円
 持ち物 動きやすい服装、帽子、飲み物
 申込み・問合せ 7月21日(木)までに、山田川グリーン
 ツーリズム研究会事務局(農政課内☎983-2652)

●湧水のしくみと森の小さなダムづくりツアー

とき 8月3日(水)午前8時30分～午後4時30分
 ところ 市役所玄関前駐車場集合※雨天中止
 内容 ①市内の湧水めぐり②間伐作業・チェーンソー
 体験③間伐材を利用したダムづくり
 対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
 定員 20人※無料
 服装 長袖、長ズボン、底の厚い運動靴、軍手
 持ち物 昼食、飲み物、着替え、タオル、雨具、水辺
 用の履き物(ビーチサンダルなど)
 申込み・問合せ 7月22日(金)までに水と緑の課(☎
 983-2643)

●よなおしギターでボラ ンティア演奏行こう

とき 8月5日(金)、18日
 (休)、19日(金)各日午前9
 時30分～11時30分
 ところ 社会福祉会館4
 階大会議室、市内福祉
 施設



内容 3分で1曲弾けるようになる「よなおしギター」
 の体験・指導、福祉施設へのボランティア演奏など
 講師 河合孝彦さん(障がい者応援大使めんぼーくん)
 対象・定員 全日程に参加でき、福祉やボランティア
 に興味のある中学～高校生・10人※無料
 持ち物 タオル、飲み物、動きやすく涼しい服装
 申込み・問合せ 7月29日(金)までに障がい福祉課(☎
 983-2612)

●子ども遺伝学講座「やさしいアリ教室～アリの不思議・アリの知恵～」【日程変更】

とき 7月27日(水)午前9時30分～11時40分※7月1
 日号に掲載した7月26日(火)から日程を変更しました
 申込み・問合せ 7月20日(水)までに政策企画課(☎
 983-2616) ※詳細は7月1日号をご覧ください



市制施行75周年&NHK静岡放送局開局85周年記念

NHK「新・BS日本のうた」観覧希望者を募集します

市とNHK静岡放送局では、市制施行75周年とNHK静岡放送局開局85周年を記念し、「新・BS日本のうた」公開収録を行います。素晴らしい名曲の数々を豪華な出演者がたっぷりとお届けします。※無料

とき 9月8日(木)午後6時40分～8時40分(開場午後6時)
 ところ 市民文化会館

申込み 8月18日(木)【必着】までに、郵便往復はがきに次のように記入して〒420-8721(住所不要)NHK静岡放送局「新・BS日本のうた」係へ。

【往信裏面】①郵便番号②住所③名前④電話番号

【返信表面】①郵便番号②住所③名前

【返信裏面】何も書かない(抽選結果を印刷して返信)※応募多数時抽選。入場整理券1枚で2人入場可。満1歳以上から整理券が必要。転売が目的の申し込みは抽選対象外。会場では主催者の指示を守ってください。放送日未定。ご応募の際にいただいた情報は抽選結果のほか、NHKでは受信料のお

願いに使用させていただく場合があります。

問合せ 政策企画課(☎983-2616)、NHK静岡放送局(☎054-274-1000)



▲新沼謙治



▲はやぶさ



▲福田こうへい



▲前川清

みんなで支える学校・家庭の教育 学校支援地域本部の活動に参加しませんか

家庭教育アドバイザー・学校支援地域本部

●家庭教育アドバイザー

家庭教育の心配ごとはありませんか

市教育委員会では、保護者の皆さんの家庭教育をサポートする「家庭教育アドバイザー」を任命しています。市内各小・中学校で、保護者向けの講習や家庭教育に関する相談などを実施していきます。※各小・中学校での実施内容は、学校を通して案内します。

家庭教育アドバイザーの紹介（写真左側から）

- ▶金刺孝雄さん（元・中学校長、元・幼稚園長）
- ▶植野博美さん（元・小中学校教員）
- ▶北田ひろみさん（元・小学校教員）
- ▶大木静雄さん（元・小中学校長、静岡県人づくり推進委員）

アドバイザーの皆さんは市で長年にわたり子どもたちや保護者と関わってきた経験豊富な元教員の皆さんです。日ごろ、お子さんに感じている疑問など、気軽に相談してください。



▲家庭教育アドバイザーの皆さん

●学校支援地域本部

学校支援ボランティアについて

実行委員会を中心に地域の皆さんがボランティアとして学校支援に取り組む体制が「学校支援地域本部」です。平成28年度から、市内全小・中学校に設置しています。この活動は、「できるときに、できるだけ」をモットーに、学校や子どもたちのために役立ちたいと考えている人なら誰でも参加できます。学校からの依頼に応じ、次のような活動を行っています。※今後、実行委員会からの依頼、チラシ、学校だよりで参加者を募集します。



▲ボランティア説明会の様子

- ▶花壇整備や樹木剪定などの環境整備活動
- ▶授業での実習補助
- ▶授業のゲストティーチャー
- ▶放課後の学習支援
- ▶地域での職場体験学習実施の依頼
- ▶生徒、保護者の教育相談

問合せ 生涯学習課（☎983 - 0883）

防犯ひとくち memo

夏休みの防犯対策について考えてみましょう

子どもへの声かけ、つきまといなどで事件にいたらないものや不審者の出没などを「声かけ事案」といいます。市内では、今年の1月～5月末に7件発生しています。

女子を対象にした事案が多く、下校時に多発しています。夏休みを前に、子どもの安全対策について考えてみましょう。

●市内発生事例

- ▶声かけ 小学校女児が歩行中、男に「かわいいね、赤い花があるから奥に来て」と声をかけられた。
- ▶わいせつ 女子高校生が帰宅途中、後ろから男に抱きつかれ、体を触られた。

事案の多くは、子どもが1人のときに発生するため、不審者を見分ける力とすぐに逃げる決断力が求められます。そこで「イカのおすし」の合言葉を家庭でもう1度確認しておきましょう。また、夏休み期間中も、いつでも使えるように防犯ブザー・防犯ホイッスルを携帯しましょう。

●「イカのおすし」の合言葉



●中・高校生の防犯対策

- ▶複数人で帰る
- ▶明るい道、人通りの多い道を通る
- ▶歩きながら携帯などを使用したり、イヤホンなどで音楽を聴いたりしない※ひたくりやストーカーなどに、「注意力散漫」とみなされ、狙われやすくなります。

問合せ 地域安全課（☎983 - 2701）、三島警察署（☎981 - 0110）